靭性を有するプレキャストブロック 外ケーブルPC部材の開発および設計手法の確立

(07555435)

平成7年度~平成8年度科学研究費補助金(基盤研究(B)(1))研究成果報告書



平成9年3月

研究代表者 睦好宏史 (埼玉大学工学部教授)

平成7年度~平成8年度科学研究費補助金(基盤研究(B)(1))研究成果報告書

課題番号: 07555435

研究課題名: 靭性を有するプレキャストブロック外ケーブルP C部材の開発および設計法

の確立

研究組織:

研究代表者:睦好宏史(埼玉大学工学部教授)研究分担者:梅原秀哲(名古屋工業大学教授)

研究経費:

平成7年度:1、800 千円 平成8年度:1、000 千円

計 : 2、800 千円

研究発表

- (5) 睦好宏史・山口統央・Matupayont,S.・徳山清治:プレキャストセグメントを用いた外ケーブル式PCはりの曲げ性状および靭性改善に関する研究、土木学会論文集、No. 544, /V-32, pp. 155-165, 1996···········33
- (6) 谷口裕史・睦好宏史・喜多達夫・町田篤彦:ロープ系連続繊維補強材を外ケーブル緊張材に用いたPC部材の曲げ性状に関する研究、土木学会論文集、No.544,/V-32,pp.167-175.1996……………44
- (7) Aravinthan, T., Mutsuyoshi, H., Fujioka, A. and Hishiki, Y.:Flexural Behavior of Two Span

]篤史・Arav										
2 スパ <i>ン</i> 連 可シンポジ	「続外ケーフ ジウム論文集	/ルPC梁 E、pp. 303-	に関す -308.	る研究 1996…	、フ	レス 	トレスト	、コン	/クリー 	- 卜技術	刕会第
								<u>.</u> :			
	vinthan, T., ength of Ext										
rinting)····	••••••		• • • • • • • • •	•••••		•••••	(명) 이 환경 ************************************	·· (:)	•••••	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	· • • • • •
- 18-11	er gara										
e Bas											
Salah di											
W.											
					*						
e de la companya de											
								2017			
				٠							
		•									
i più li											
						à					
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1											

* 有混乱进行。